

# お申し込みとご参加をいただき、ありがとうございました (以下は、研修参加者募集の時のPRちらしの一部です)

## 東京学芸大学発 ゼミ型研修 「令和の道徳科授業の創意工夫と充実」

本研修は、令和とともに「特別の教科」である道徳科としてスタートした授業の新たな在り方と、その工夫改善と一層の充実について具体的に考え、実践的指導力の向上に資することを目的としています。

道徳科誕生の意義、その全体的な理解と、指導の具体化、評価への取組、授業改善のポイント、さらには、これから求められる指導の方向をリアルな具体例を生かしながら、共に考えます。

次のような悩みや課題をもつ先生方、ぜひ、本研修をご活用ください。

「特別の教科」で何が変わる？

授業が面白くない いつも似ている

子供がもっと本気になるには...

授業を大いに楽しみたい



担当講師：東京学芸大学特任教授 永田 繁雄

※全5回の連続講座です。  
全ての回へ参加することを前提としています。

- ・ 募集人数：5～20人
- ・ 受講対象者：現職教員（小学校・中学校・特別支援学校）
- ・ 受講料：無料
- ・ 受講期間：5日間（計10時間）
- ・ 会場：オンライン（zoom）

第1回：9月2日(土)17:00～19:00  
オリエンテーション：  
道徳科誕生と、令和の道徳教育

なぜ「特別の教科」としての道徳科が生まれたのか、その経緯をひもときながら、令和の時代に期待される道徳授業の在り方を、共に考える。

第2回：9月16日(土)17:00～19:00  
講話と協議（その1）：  
いま、求められる道徳授業とその具体化

道徳授業の具体的な姿を、教材の吟味や学習指導案づくりの実際を通して考え、子供が楽しく活力をもって学ぶ授業の発想力を互いに鍛え合う。

・ 募集期間：4月1日(金)～5月31日(火)

第3回：10月7日(土)17:00～19:00  
講話と協議（その2）：  
柔軟で多様な問題追求の授業づくり

子供の視点に立つ問題追求型の授業を多様に生み出す考え方や方法を心得て、子供も教師も楽しく進められる授業の構想についてイメージアップする。

第4回：10月28日(土)17:00～19:00  
講話と協議（その3）：  
事例に基づく具体的な道徳授業改善

陥りやすい道徳授業の「落とし穴」や形骸化の課題を踏まえて、授業の具体的な改善方法について、事例についての協議を生かしながら学びを深める。

第5回：11月18日(土)17:00～19:00  
まとめ：  
評価の課題と、これからの道徳授業

共に深めた知見を、現在やこれからの各学校での実践展開にどのように生かすかについて、講話と協議を踏まえ、一人一人がその方法と方向性をもつ。